

# 平成28年度事業報告

## 1 会計監査

4月15日（金）午後3時から、都庁第一本庁舎33階特別会議室S4を会場として、常任監事及び監事2名による各種帳簿類等の監査を実施（本会事務局長立会い）

## 2 理事会

5月13日（金）午後2時から、全商会館4階401会議室で開催

## 3 総会・講演会

6月16日（木）午後2時から、全商会館3階中会議室で開催

○ 講演 演題 「『江戸っ子1号』に賭けた夢」

講師 株式会社杉野ゴム化学工業代表取締役社長 杉野 行雄 氏

※ 総会・講演会の報告は会誌第54号に掲載しております。

## 4 委員会

(1) 企画推進委員会 6月28日（火）都庁第一本庁舎33階33階会議室で開催

(2) 中学校技術・家庭科教育功労者選考委員会

9月16日（金）都庁第一本庁舎42階42階特別会議室Cで開催

(3) 作文選考委員会 5月19日（木）全体会 都庁第一本庁舎33階教育庁33作業スペース調整室で開催

10月25日（火）分科会（高等学校・専修学校の部）

都庁第一本庁舎39階教育庁会議室で開催

10月27日（木）分科会（中学校の部）

都庁第一本庁舎39階営繕課会議室で開催

## 5 振興奨励事業

(1) 教育功労者表彰：御下賜金記念産業教育功労者(24名)、中学校技術・家庭科教育功労者(9名)、専修学校産業教育功労者(1名)の表彰式を、11月15日（火）午後3時から全商会館3階中会議室において挙行了。本会より表彰状の授与と記念品贈呈を行い、記念撮影をした。

(2) 研究団体助成：産業教育関係の教育団体に対する奨励助成として、農業、工業、家庭、総合学科、定時制・通信制、中学校技術・家庭科の各研究会に対し、研究資料作成など事業活動費の一部を助成した。

(3) 作文コンクール：中学生、高校生、高専生、専修学校生、短大生を対象とする作文募集を行い、応募総数は247点であった。その中から最優秀賞2名（中学校1名、高校1名）、優秀賞6名（中学校2名、高校3名、専修学校1名）、佳作30名（中学校15名、高校13名、専修学校2名）計38名の入選者を選定した。

12月16日（金）都議会議事堂1階都民ホールにおいて「作文コンクール表彰式」を行い、入選者に賞状と賞品を授与した。また、入選者以外の応募者全員及び「明日に生きる 第27号 一作文コンクール入選作品集」の表紙デザイン作成者に記念品を贈呈した。

(4) 優良卒業生選奨：優良卒業生に対し、各学校の校長・学長を通じ、本会会長及び公益財団法人産業教育振興中央会会長の表彰状の交付及び授与を行った。

○東京都産業教育振興会会長表彰

中学校	842名	中等教育学校（前期課程）	13名	
高等学校	216名	専修学校	54名	
高専・短大	14名			計 1,139名

○公益財団法人産業教育振興中央会会長の表彰

高等学校及び高等専門学校				計 113名
--------------	--	--	--	--------

- (5) 後援事業：産業教育の普及向上に寄与する事業を実施する団体等に対して、本会の後援名義の使用を承認した。本年度は8団体、8事業に対して後援名義の使用を承認した。

## 6 産学交流事業

- (1) 産学懇談会(第1回)を10月6日(木)(午後1時～5時)に東京YMCA医療福祉専門学校を会場として行った。介護福祉科・作業療法学科の授業、施設見学の後、教育内容や産学連携等について話し合い、有意義な懇談会であった。参加者は、会場校校長・教員及び産業界・公立高校・公立中学校・専修学校の管理職等、教員、教育庁指導部・都立学校教育部職員等27名であった。また、懇談会后、JR南武線谷保駅近くで自由参加(13名)による教育懇親会を行った。
- (2) 産学懇談会(第2回)を11月29日(火)(午後2時～5時)に都立王子総合高等学校を会場として行った。総合学科の授業、施設見学の後、教育内容や産学連携等について話し合い、有意義な懇談会であった。参加者は、会場校校長・副校長及び産業界・公立高校・公立中学校・専修学校の管理職等、教育庁指導部・都立学校教育部職員等27名であった。また、懇談会后、都営地下鉄三田線西巣鴨駅近くで自由参加(17名)による教育懇親会を行った。

## 7 情報連絡事業

- (1) 本年度は、会報「東京の産業と教育」を年2回、第150号を7月15日に、第151号を12月1日に発行し、全会員及び関係諸機関に配布した。
- (2) 会誌「東京の産業教育」第54号を3月1日に発行し、全会員及び関係諸機関に配布した。
- (3) 生徒作文集「明日に生きる」第27号は入選作品38編を掲載して、3月1日に発行し、入選者及び全会員・関係諸機関に配布した。
- (4) 平成28年度全国産業教育振興会連絡協議会総会及び公益財団法人産業教育振興中央会参与・学校代表委員会議が、5月26日(木)に東京の工業教育会館で開催された。本会より会長、副会長、事務局長、学校代表委員が出席した。
- (5) 文部科学省・石川県教育委員会・公益財団法人産業教育振興中央会他主催の、第58回全国産業教育振興大会・第26回全国産業教育フェア石川大会が、11月5日(土)～11月6日(日)、石川県金沢市内の会場を中心に開催され、本会から会長と事務局員及び会員数名が参加した。
- (6) 東京都産業教育振興会のホームページを月一回更新した。
- (7) 公益財団法人産業教育振興中央会が実施する「専門高校生徒の研究文・作文コンクール」に3名、「専門高等学校教員の特別研究助成」に1名、本会から応募があった。また、同会主催の「教員海外産業教育事情研修派遣」に本会から1名が参加した。

## 8 会員の増加運動の推進

年間を通じて会員増加運動に取り組んだ結果、新たに産業界会員7、学校会員5(公立中学校1、私立中学校1、私立高等学校1、専修学校2)、個人会員2が入会した。